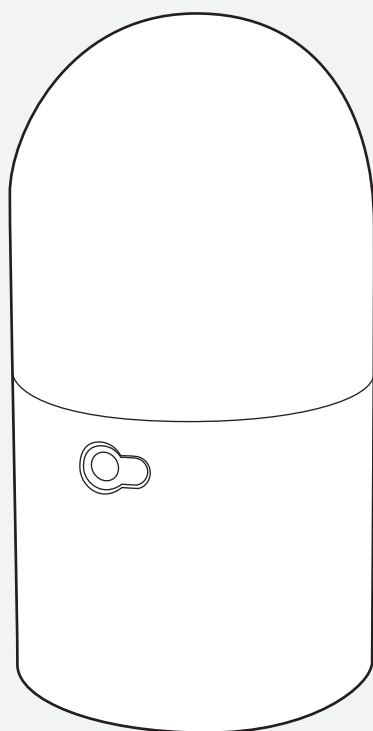


乾電池式 LEDガーデン センサーライト GLT-10CLA



お客様へ

●単1形乾電池はセット内容に含まれておりませんので市販のものをお買い求めください。乾電池はアルカリ電池のご使用をおすすめします。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に 1

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために

センサーについて 5

センサーのしくみ

センサー誤作動の要因

本製品について 8

用途

各部の名称・セット内容

仕様

使用前の準備 9

電池の入れ方

使い方 11

設置について

お手入れ 15

保守と点検

清掃

保管

故障かな?と思ったら 16

お買い上げの後に 19

保証書

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の

3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。

また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 電池の向きは正しく入れてください。

- 間違っていると、発火・破裂・動作不良の原因となり大変危険です。

2. 市販の単一形乾電池以外は使用しないでください。

3. 使用場所の周囲状況も考慮してください。

- ガソリン・ガス・シンナー・塗料・接着剤など可燃性の液体やガスのある場所では使用しないでください。
- 衝撃や振動の多い場所や、海岸隣接地帯に設置しないでください。
- 設置作業前に設置する場所に埋設物(電線管・水道管・ガス管など)がないことを確認してください。(事故の原因)
- 本製品は水平な安定した場所に設置してください。

4. 火災・ヤケドに注意してください。

- 布や紙などで覆ったり、可燃物が近くにあると火災の原因となります。周囲の状況を十分に考慮して設置してください。
- 点灯中・消灯直後は高温となっていますので、冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

5. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電池交換はしないでください。
- 大量の水がかかる所や湿気の多い場所、浸水する恐れのある場所には設置しないでください。

6. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆるみ・ひび割れなど本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 設置前に必ずテスト点灯を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常がないことを確認してください。
- 本製品を誤って落としたりぶついたりしたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

7. 指定された用途以外には使用しないでください。

8. 正しい付属品を使用してください。

- この取扱説明書に記載されている付属品以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるケガの原因)

9. 定期的に点検してください。

- 電池ボックスにほこりや粉じんなどが付着している場合には、よく取り除いてください。(火災・故障の原因)
- 長期間使用しないときは、必ず電池を抜いて保管してください。(液漏れによる火災・故障の原因)

10. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所に電池を抜いてきちんと保管してください。

11. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

12. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時はただちに電池を抜いて使用を中止し、お買い求めの販売店にお申しつけください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やケガの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

1. 本製品は完全防水型ではありません。

- 強雨・暴風雨が直接あたる所への設置はしないでください。
- 直接本体へ水をかけての丸洗いはしないでください。
- 水はけが良く、湿気の少ない場所に設置してください。水の溜る場所には絶対に設置しないでください。

2. 設置場所に注意してください。

- 風雨の影響を受けにくく、丈夫で安定した場所に設置してください。
- 電波器具の近くに設置しないでください。
- エアコンの室外機など、振動が発生したり、高温となる所には設置しないでください。
- センサー部は電灯の近く、車のヘッドライトなどの光があたりやすい所、または反射しやすい壁・ガラス・水面の方向に向けしないでください。

3. 点灯中のライトを長時間近くで見つめないでください。

4. 常温(5～40℃)で使用してください。

- 常温以外では点灯しない場合があります。

5. こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理をお申し付けください。または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- センサー部に汚れが付着していると、正常に検知ができません。水を含ませた布などで汚れを拭き取ってください。
- 汚れの著しい場合は、ランプが冷めた状態で薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。
(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光のあたる場所・高温になる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化の恐れがあります。



1. センサーは環境条件や設置条件により、思わぬ誤作動をする場合があります。センサーの特性を良く理解して、最も適した位置に設置してください。
2. 本製品は検知エリア内の温度差のある物の動きを検知するしくみとなっています。温度差の少ない環境の場合、検知しにくくなります。また、センサーの検知特性上、センサーから離れるに従って同じ距離の移動でも検知しない場合があります。
3. 湿気の多い場所や雨中で使用した場合、シェード内部がくもる場合がありますが、異常ではありません。

センサーについて

センサーのしくみ



●センサーからは何のエネルギーも放出されないで、人体には何の影響もありません。

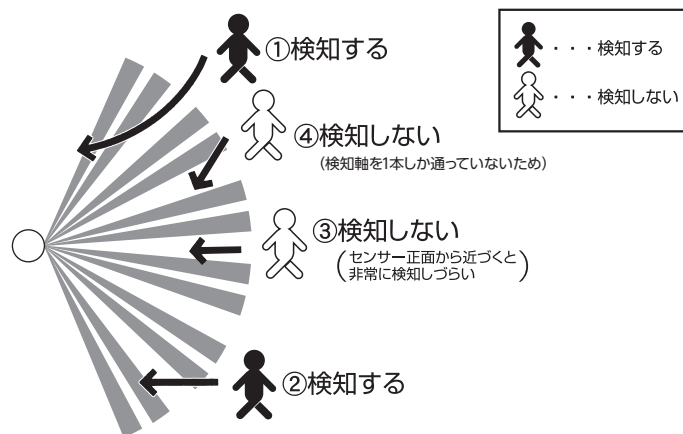
●センサーは、物体(人など)から放出される赤外線(熱放射)を受動的にキャッチします。検知エリア内で物体(人など)が検知する方向に移動することによって、センサーが受ける赤外線の量が変化し、その変化具合に応じてライトが点灯します。

検知方法

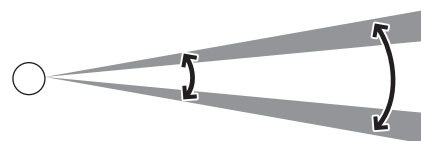


●体温、着衣、移動速度などの影響で、検知しにくかったり、周囲の温度で検知エリアが変化したり、点灯時間が短くなったりします。また、電池残量が少ない場合にも変化します。

検知エリア内は、数本に分離された検知軸によってカバーされています。
誤作動を防止するため2本の検知軸を通して初めて検知するしくみになっています。

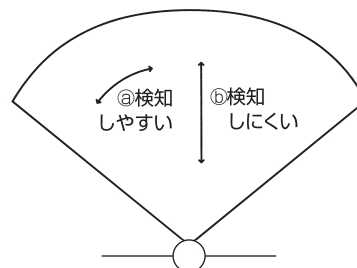


検知軸はセンサーから離れる程広がっており、センサーから離れる程大きな動きが必要となります。



設置場所は検知対象が検知軸を横切るような方向(a)になる部分を選ぶと効果的です。

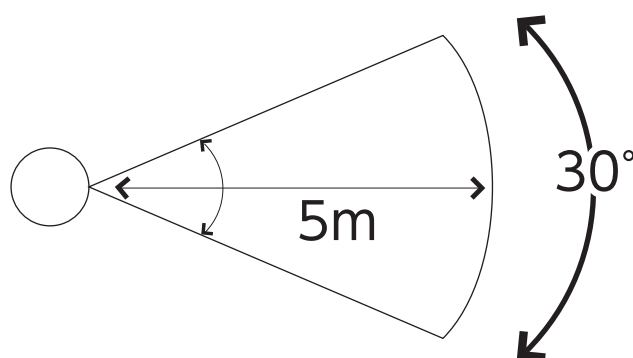
1本の検知軸上をセンサーに向かって動いた場合(b)でもその中で温度変化があった場合(上半身と下半身の体温の違いなど)検知することがあります。



検知エリア

※下記の検知エリアはセンサーに対し横に動く物の性能値です。ただし、センサー部に対して直進したり、横方向でも小さな動きだと検知しない場合があります。

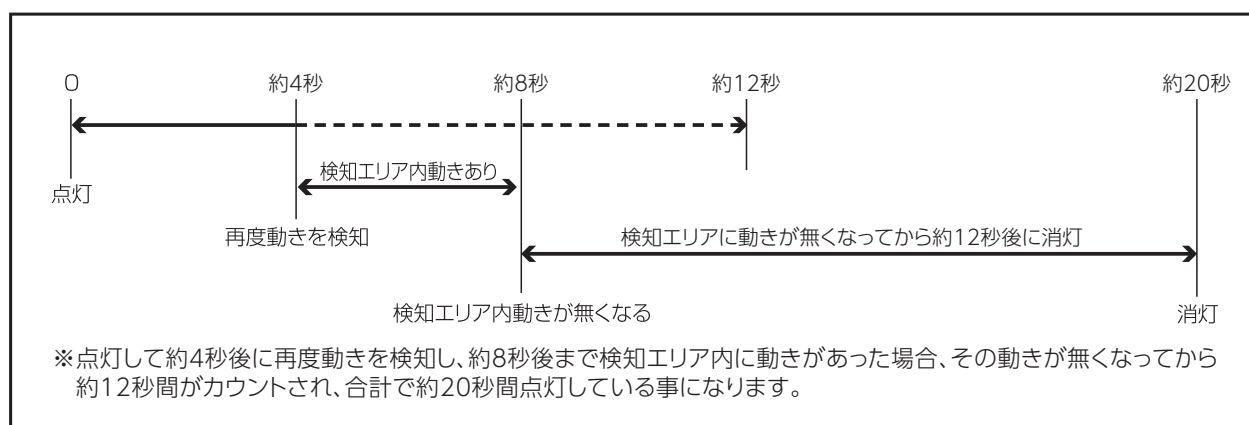
〈上から見た図…検知エリア〉



検知エリアは目安です。設置場所や設置した環境条件の変化(季節・天候など)により変わります。

重要!

ライトが点灯してから消灯までの間に、再度センサーが動きを検知した場合、その動きが無くなってから再び時間がカウントされますので点灯時間が長くなります。



センサーについて(続き)

センサー誤作動の要因

1.移動方向

センサーに向かって正面遠方より移動した場合、検知しません。センサーを横切ったときに検知します。しかし、センサーに近い所では直進も横切ったときも検知します。したがって、センサーの向きを検知対象が横切るような方向にすると効果的です。

2.環境温度による影響

(1) 環境温度が人体の表面温度(32℃～35℃)に近い状態ですと、感度が鈍くなります。

季節の温度変化などによって検知範囲が異なります。(夏場は感度が鈍くなります。)

(2) 環境温度が極めて低く、衣類などを着込み、熱が発散されない場合は検知しない場合があります。

3.天候による影響

(1) 雨水がセンサー部を流れている場合は、ほとんど検知しません。

また、センサー上部から水滴が落ちる場合は誤作動する場合があります。

(2) センサー部が凍結している場合は検知しません。

(3) 風が強い場合は、誤作動を起こすことがあります。特に検知エリアに草花などがある場合、ゆれるとセンサーが検知する場合があります。

(4) 密閉された室内で湿度が高いときは、感度が鈍くなります。

4.適さない設置場所

(1) 温度変化の速い所:空調設備の吹き出し口付近など。

(2) 無線電波の障害:電波塔の下や、マイクロ波中継点の近くなど、電波器具のあるところでは障害を受けます。

(3) 不安定な所:本体が風や振動で揺れてしまうと誤作動の原因となります。

(4) 高所への取り付け:足下から1m以上の高さでは、検知能力が著しく低下したり、誤作動の原因となります。

5.その他

(1) 小動物など、小さな検知対象がすばやく検知エリア内を移動したときは検知しない場合があります。

(2) 検知対象が検知エリア内にあるときでも、動きや移動速度が非常にゆるやかだと検知しない場合があります。

(3) センサーは温度(熱放射)の変化を検知するためガラス越しに動きがあっても検知しません。

本製品について

用途

- 室内外の足下灯に

各部の名称・セット内容

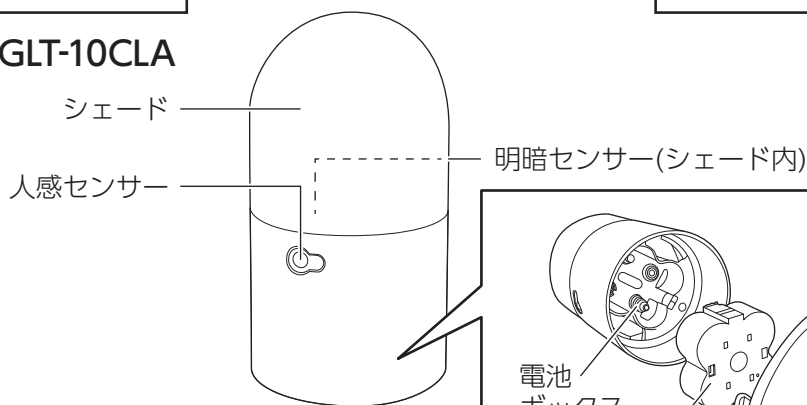
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

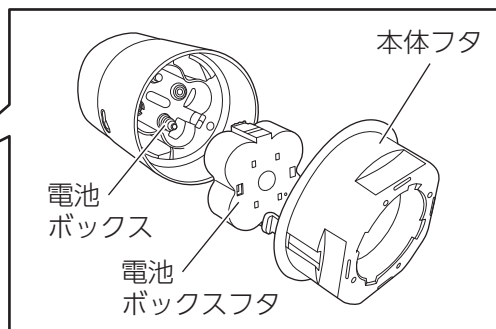
- 付属品が全て揃っているか
 - 破損した箇所はないか
- 万一不具合な点がありましたらお買い上げの販売店または(株)高儀までご連絡ください。

本 体

GLT-10CLA



付属品



仕様

本体 GLT-10CLA

使用電球 (※注1)	1.0W LED×1 電球色
	※LEDは交換不可
使用電池	単一形乾電池×4本(市販品) ※アルカリ乾電池推奨
検知方法	赤外線検知式
検知エリア (センサー角度・水平時)	約30°×5m ※環境条件によっては、異なります。
点灯時間	約12秒(暗い所で検知点灯し、検知エリアに動きがなくなってからカウントされます。)
電池寿命	1日に15回点灯させた場合 約2年 ※アルカリ乾電池の場合 ※乾電池の性能・使用条件により、大幅に変わる場合があります。
サイズ	約高さ220×幅122×奥行き122(mm) ※杭除く
質量	約0.36kg(乾電池・杭除く)
使用環境温度	5～40℃

(※注1) 商品の特性上、点灯光の色や明るさに個体差が出る場合があります。

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承ください。

使用前の準備

電池の入れ方

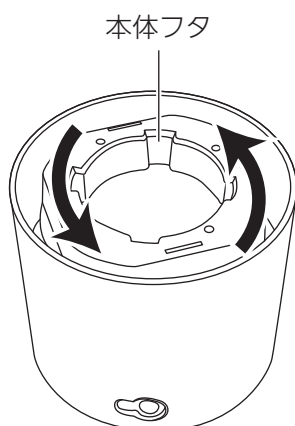
単一形乾電池 (4本) はセットに含まれてません。

本製品は単一形乾電池が4本必要ですが、セットに含まれてません。市販の物をお買い求めください。乾電池はアルカリ乾電池の使用を推奨します。

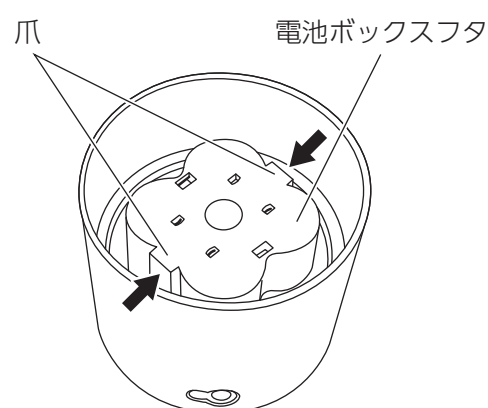
⚠ 注意

- 電池をセットするときは、 $\oplus$ $\ominus$ の向きをよく確認してセットしてください。
- 使用する電池は同じ種類の物を使用し、また新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池に書いてある注意事項をよく読み、正しく使用してください。
- 乾電池を交換するときは4本同時に交換してください。

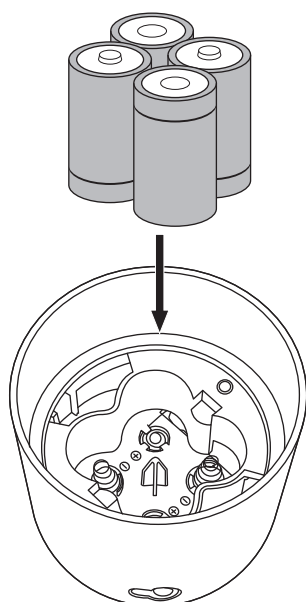
1. 本体を逆さまにし、本体フタを左へ回して取り外します。



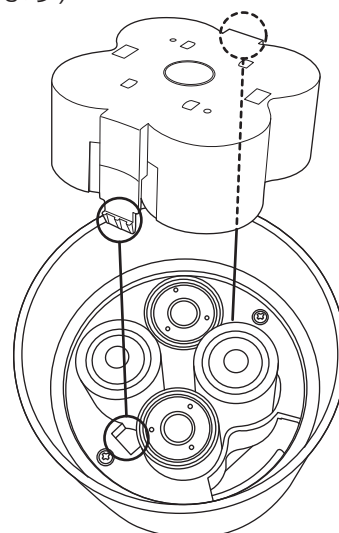
2. 電池ボックスフタの両サイドにある爪を押しながら取り外します。



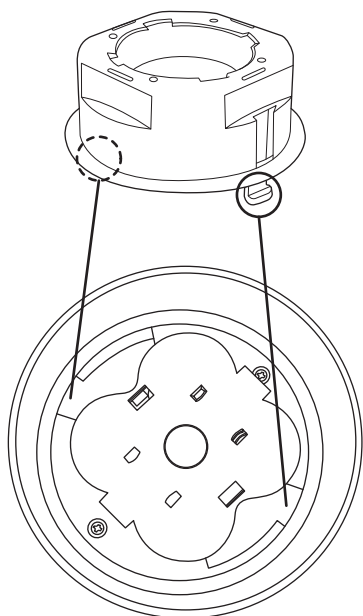
3. 電池の入れる向きに注意し、電池ボックスへ単一形乾電池を4本セットします。



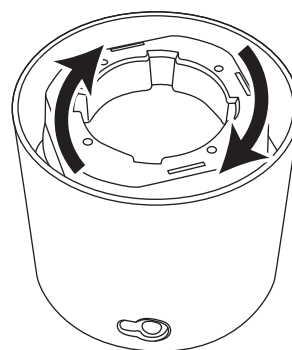
4. 電池ボックスフタの両サイドにある爪が「カチッ」と音がするまで、押し込みます。
(周囲が暗い場合、電池ボックスフタを取り付けた瞬間、検知しなくても数秒間強制点灯します)



5. 本体フタの爪を本体に引っ掛けるように合わせます。



6. 本体フタを押しながら右へ回転が止まる
ところまで、回してください。

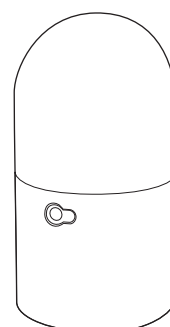
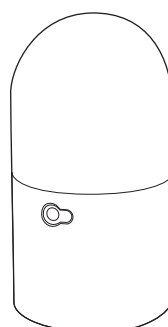


警告

本体フタの爪が本体の爪にしっかりはまっていない場合、
本体フタがはずれ乾電池などの脱落によりケガをする恐れ
があります。確実に取り付けられているか、本体フタを軽く
上へ引っ張り確かめてください。



7. 暗い場所で点灯するか確認してください。
※明るい場所では明暗センサーが作動して
点灯しません。
※点灯しない場合は、もう一度1からやり直し
てください。



設置について

重要! 設置前に必ずお読みください

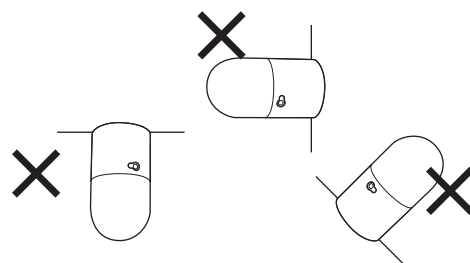
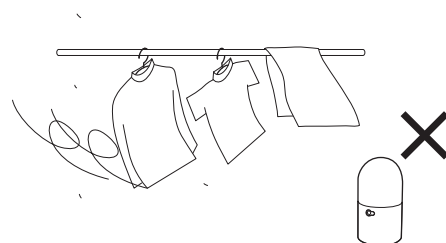
改造による故障やその他損害に付いては、一切の責任を負えません。また、それにもなう工事やそれに対する工事費用についても一切の責任を負えませんのでご了承ください。

⚠ 警告

●強風・暴風雨時など、本製品が吹き飛んで周囲の人・建物などに危害をおよぼす可能性がある場合は、あらかじめ安全な場所に保管してください。

●布や紙などで覆ったり、可燃物が近くにあると火災の原因となります。周囲の状況を十分に考慮して設置してください。

●本製品は本体を水平な場所に設置することを前提に設計されています。天井・床などに直接取り付けたり逆さまに設置した場合、火災や故障の原因となります。



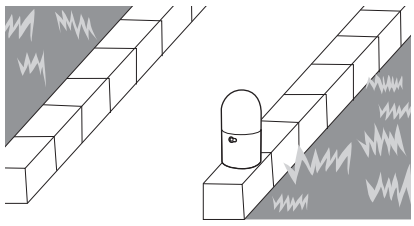
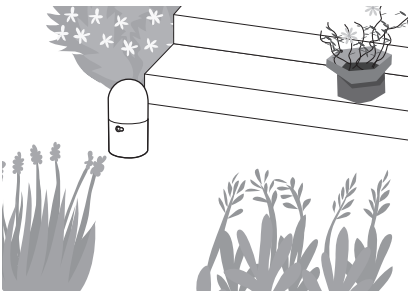
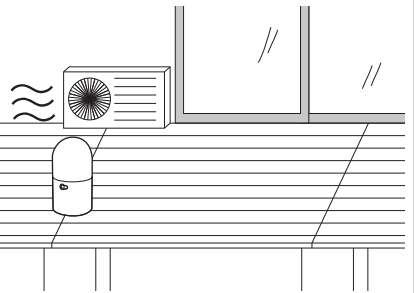
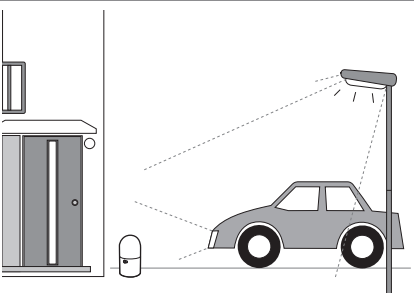
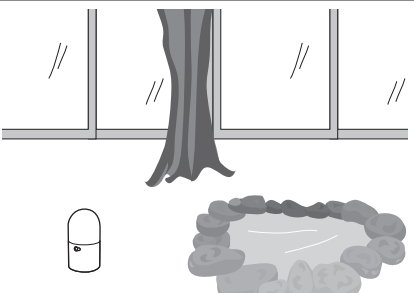
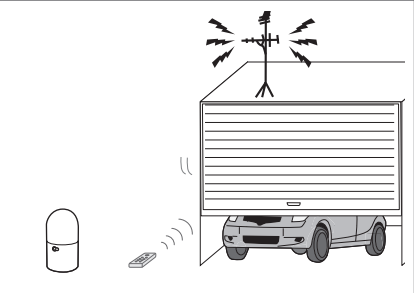
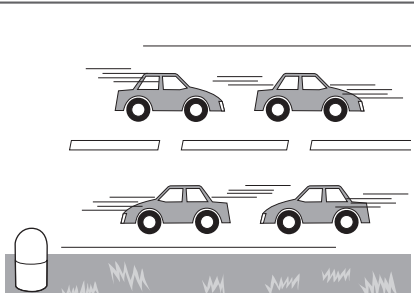
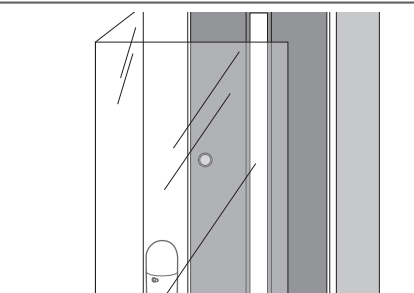
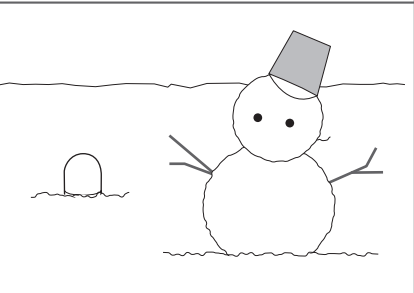
設置場所の確認

⚠ 注意

- 本製品は乾電池使用のため、電池の寿命により交換の必要があります。ご自身で交換ができるよう設置してください。
- 設置するときは、長期間確実に固定でき、落下の恐れがない場所に設置してください。
- 本製品は完全防水型ではありません。暴風雨時は設置しないでください。
- センサー周囲の温度が高い場所、特に夏場や倉庫の中などは検知エリアが小さくなります。

注

以下の設置は故障や落下、誤作動や検知不良の恐れがありますので注意してください。

不安定な場所 	検知エリア内に草花などがある場所 	検知エリア内に空調機器の室外機など周囲との温度差を生じる物がある場所 
電灯の近くや車のヘッドライトなどの光があたりやすい場所 	反射しやすい壁・ガラス・水面にセンサーが向いている場合 	近くに電波機器がある場所 
車の往来が激しい道路に向けたり、点灯を繰り返す場所 	検知させたい場所がガラス越しの場合 	雪・氷に埋没したり、水没するような場所 

使い方(続き)

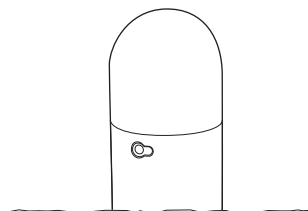
設置位置の確認



- 本製品は周囲が明るい場合は検知点灯しません。本設置は暗くなってから行ってください。
- 点灯してから消灯するまでの間に再度センサーが動きを検知した場合、その動きが無くなってから再び時間がカウントされますので点灯時間が長くなります。
- センサーは周囲の環境により、検知距離・点灯時間に多少の誤差が生じます。
- 本製品を完全に固定設置する前に、設置予定の位置で機能するか十分確認してください。
- 検知エリア内に草花などがある場所は誤作動点灯により電池消耗が早まる場合があります。

①各部取り付けが確実に出来ていることを確認してください。

②設置予定位置に本製品を仮置きしてください。その時、センサー部を隠さないようにし、また本体がゆれて誤作動しないように注意してください。



③周囲が暗くなってから検知点灯させたい位置で左右に動き、本製品の向きを調整するなどして検知点灯させてください。



※完全に固定設置をする前に設置位置でのセンサー検知確認を必ず行ってください。

設置の方法

⚠ 警告

- 設置作業前に設置する場所に埋設物(電線管・水道管・ガス管など)がないことを確認してください。(事故の原因)
- 強風・暴風雨時など、本製品が吹き飛んで周囲の人・建物などに危害をおよぼす可能性がある場合は、あらかじめ安全な場所に保管してください。

⚠ 注意

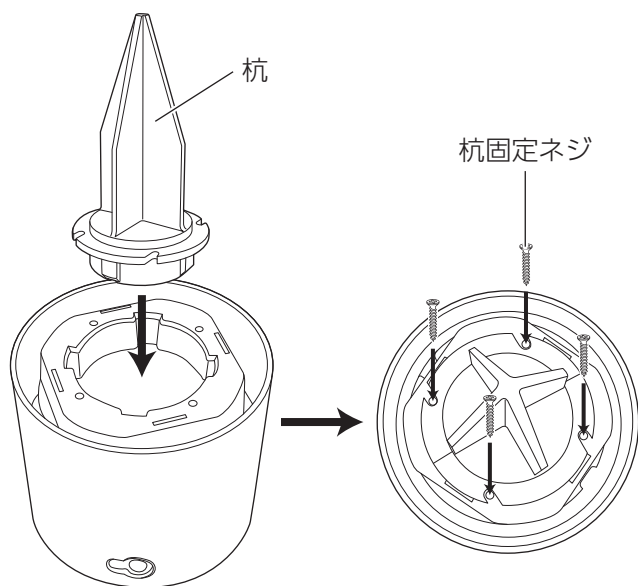
- 本製品は完全防水型ではありません。暴風雨時は設置しないでください。
- 水はけが良く、湿気の少ない場所に設置してください。水の溜る場所には絶対に設置しないでください。
- 検知させたい方向に、センサー部が向くように設置してください。

◇ 注

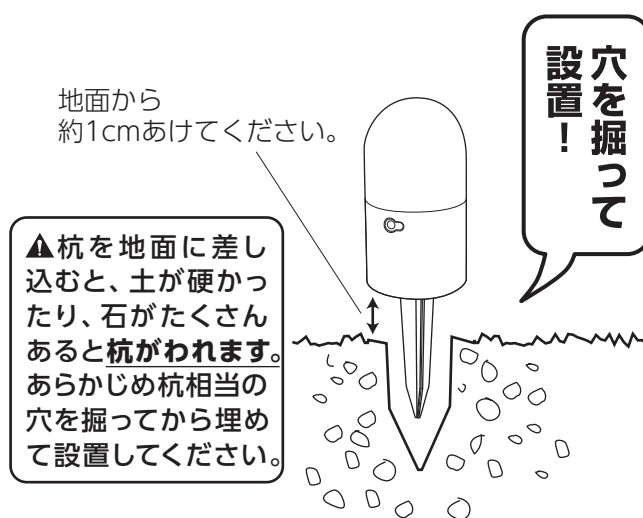
- 杭を使用する場合は⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。

●地中に固定する場合

1. 本体フタに杭を杭固定ネジで固定してください。



2. 地面に杭相当の穴を掘ってから、杭を地中に埋め、踏み固めてください。
※水抜き・湿気対策のため、地面から約1cmあけてください。



お手入れ

保守と点検

警告

- 保守・点検などのお手入れのときは、必ず電池を抜いてください。また、消灯直後は高温となっている場合がありますので、十分に冷めてから行ってください。(ヤケドの原因)

各種ネジの点検

- 各部取付部分やネジなどのゆるみがないか確認してください。もしゆるみがある場合は締め直してください。

乾電池交換の目安について

- 乾電池は2～3ヶ月に1回は液漏れなどがないか点検してください。異常が見られない場合、電池交換の目安は約2年です。

長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は、乾電池を抜いて保管してください。

清掃

注意

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。
- 本体に直接水をかけての丸洗いはしないでください。

センサー部

- センサー部に汚れが付着していると、周囲の明るさを正常に検知できなかつたり、検知能力が著しく落ちます。定期的に清掃してください。

保管

- 用しないときは、直射日光のあたらない・風通しのよい・乾燥した・お子様の手の届かない安全な所、またはカギのかかる所にきちんと保管してください。

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因	処 置
消灯しない	・検知エリア内に、人や車が頻繁に通っている。	・センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。
	・近距離での使用(センサーから2m以内に壁がある場合、消灯しないことがある。)	・センサーの向きを変えるか、設置場所を変更し2m以上になるようにしてください。
時間内に消灯しない	・ランプ点灯中に動きを検知すると、再度その動きが無くなってから時間がカウントされ、点灯時間が長くなります。	・ランプが点灯し、検知エリアから動く物体が無くなれば約12秒後に消灯します。
誤作動点灯する	・本製品が不安定な場所に設置してある。	・本体を安定した場所に確実に固定してください。
	・空調機器の室外機や給湯器、車の排気口などの近くで温度変化がある。	・センサーは温度(熱放射)の変化を検知するため、センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。
	・反射しやすい壁、ガラス、水面の方向センサー部が向いている。	・センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。
	・草花や動物など動く物の方向にセンサーが向いている。センサーに強雨が当たっている。	・センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。
日中でも点灯する	・設置場所が暗い	・設置場所を明るい場所へ変更してください。
点灯しない	・電池切れ。	・電池を交換してください。
	・電池が正しくセットされていない。(⊕⊖が逆にセットされている)	・電池の⊕⊖を確認し、確実に通電するようにセットしてください。
	・電灯の近くや車のヘッドライトなどの光があたりやすい所に設置されている。	・センサーの向きを変えるか、設置場所を変更してください。

故障かな?と思ったら

※いずれの場合にもあてはまらない場合は、お買い求めの販売店または(株)高儀までご相談ください。

MEMO

[illegible]

MEMO

[illegible]

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は**無効**となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品 名	EARTH MAN 乾電池式LEDガーデンセンサーライト		お 買 上 げ 日	年 月 日	
型 式	GLT-10CLA	JAN コード	4907052 765627	保 証 期 間	お 買 上 げ 日 より 6 か 月
販 売 店	販売証明書や レシート等を 添付してください。				

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。※
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※製品・部品購入・修理に関しては、お買上げの販売店又は弊社ホームページ内の「製品サポート」よりお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日祝日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。